

平成24年度入学試験問題（帰国子女特別入試）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程
小・中学校教科教育コース
美術教育専修

注意事項

1. 解答時間は、60分である。
2. 試験開始の合図があるまで問題を見てはいけない。
3. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。

問 題

別紙の図版を見て，気付いたこと，感じたこと，考えたことなどを，自由に論じなさい。

注意事項

1. 字数や解答用紙の枚数に制限はない。
2. 頁番号を解答用紙のNo. 欄に記入すること。

非公開

平成24年度帰国子女特別入学試験問題

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程
小・中学校教科教育コース
美術教育専修

出題の意図

図版は<旭化成せんい株式会社>の「ベンベルグ裏地」の広告（<全日空>機内誌『翼の王国』2007年9月号74-75頁所載）のコピー（複写）である。

合成写真/コラージュの手法で、あの有名なミケランジェロの大理石彫刻「ダビデ像」にYシャツを着せ、ズボンを穿かせ、ネクタイを締めさせ、左肩には左手で上着を引っ掛けさせている。原作での投石具をこのジャケットに置き換えて巧く覆い隠し、そうすることによって商品である裏地をさりげなくも鮮やかに開示させた処理といい、前方の巨人ゴリアテをきつと睨んで身構えるコントラポストのポーズをフレッシュマンの意気込みの立ち姿に結び付けた着想といい、実に見事である。

全裸の像に服を着せている点は、同じミケランジェロのシスティーナ礼拝堂壁画「最後の審判」の裸像の局部を後世の画家が腰布を描き加えて覆ってしまったエピソードにも関連付けられる。この広告は果たして、この逸話にも似た芸術への冒瀆なのか、はたまた単なる美術や美術教育に必要な悪戯心あふれるユーモアなのか……。その他、コピー（言葉・文）との適合度や、そのコピーが意味する社会的先入観を強化・増幅させて刷り込んでしまう商業美術の問題等、この広告は“突っ込みどころ満載”と言える。この広告から志願者がどのようなものを見出し、引き出し、何をどのように感じ考えるか……。本問は、その想像性（創造性）や発想力を、基礎的な日本語の文章表現力と共に測るものである。